

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 満期保有目的債券・・・償却原価法
 その他有価証券・・・決算時の市場価格等に基づく時価法
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 貯蔵品・・・最終仕入原価法による原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
 車両運搬具、什器備品・・・定率法によっている。
- (4) 消費税等の会計処理
 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	177,199		18,984	158,215
有価証券	99,822,801	18,984		99,841,785
小 計	100,000,000	18,984	18,984	100,000,000
特定資産				
普通預金	27,987,908	7,040,583		35,028,491
投資有価証券	720,630,284	20,525,495		741,155,779
車両運搬具	34,807,392		13,922,952	20,884,440
什器備品	2,184,000	3,020,644	470,278	4,734,366
小 計	785,609,584	30,586,722	14,393,230	801,803,076
合 計	885,609,584	30,605,706	14,412,214	901,803,076

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定 正味財産から の充当額)	(うち一般 正味財産から の充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
普通預金	158,215	(158,215)	(0)	—
有価証券	99,841,785	(99,841,785)	(0)	—
小 計	100,000,000	(100,000,000)	(0)	—
特定資産				
普通預金	35,028,491	(35,028,491)	(0)	—
投資有価証券	741,155,779	(741,155,779)	(0)	—
車両運搬具	20,884,440	(20,884,440)	(0)	—
什器備品	4,734,366	(4,734,366)	(0)	—
小 計	801,803,076	(801,803,076)	(0)	(0)
合 計	901,803,076	(901,803,076)	(0)	(0)

※ この注記により附属明細書の作成は省略する。

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(1) 特定資産

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	69,874,600	48,990,160	20,884,440
什器備品	5,540,644	806,278	4,734,366
合 計	75,415,244	49,796,438	25,618,806

(2) その他の固定資産

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	755,069	755,065	4
什器備品	3,446,625	2,894,337	552,288
合 計	4,201,694	3,649,402	552,292

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりである。

(1) 基本財産			(単位:円)
種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第367回大阪府公募公債	49,981,632	51,475,000	1,493,368
25年度7回北海道公募公債	49,860,153	51,690,000	1,829,847
合 計	99,841,785	103,165,000	3,323,215

(2) 特定資産			(単位:円)
種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
北海道平成25年度第13回公募公債	99,458,235	102,460,000	3,001,765
22年度12回北海道公募公債	105,997,450	105,920,000	△ 77,450
97回大阪府公募公債	69,938,068	70,350,000	411,932
23年度1回北九州市公募公債	30,028,548	30,099,000	70,452
平成24年度第1回横浜市公債「ハマ債5」	30,912,412	31,006,200	93,788
平成23年度第4回横浜市公債「ハマ債5」	19,060,480	19,028,500	△ 31,980
山口県平成24年度第8号公債	99,759,297	101,250,000	1,490,703
第1回3年川崎市民債	20,000,000	19,849,580	△ 150,420
東京グローバル債	20,000,000	19,916,000	△ 84,000
第1回3年川崎市民債	30,000,000	29,865,000	△ 135,000
平成22年度第1回横浜市公債「ハマ債5」	10,008,164	10,005,000	△ 3,164
合 計	535,162,654	539,749,280	4,586,626

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)	
内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	784,018
特定資産受取利息	20,479,203
アクアライン支援事業受託収入	10,826,414
合 計	32,089,635